

防災研修

益田翔陽高校3年生の田原玲奈さんから、授業の一環で雪舟園の防災について学びを深めたいとお話があり、1年を通して、職員も共に学習しました。

田原さんからお話を頂いた時期には、既に新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しており、当園の防災訓練に参加していただいたり、田原さんが職員向けに考えたプログラムでの研修を実施することは難しいと判断しました。

そのため、少数であります職員が翔陽高校へ出向き雪舟園の所在地であるかもしま地区の浸水状況について色分けしながら学びを深めました。

普段とは違った研修内容でとても新鮮でした。

今後も、様々な研修を実施し、入居者・利用者の方はもちろん、地域の皆様にも安心していただける施設を目指して防災研修に取り組んでまいります。



田原さん
ありがとうございました！



実践報告会

今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、オンラインでの開催となりました。

今年度も2月に開催された島根県社会福祉事業団実践報告会に参加しました。当園からは、栄養管理スタッフが代表して発表を行いました。結果は、最優秀賞！「お待たせしません。こちらがご注文のメニューでございます」～食べることから生きる喜びを～と題して、入居から終末期へ向かう入居者の方への食の支援について報告しました。若いころから大好きだった食べ物や飲み物を食事の形態が変わっても、そのままの形・味で食べていただきたいという職員の熱い想いを十分伝えることができました。

今後も、ご本人やご家族と話し合いを重ね、寄り添った食の支援を行うことができるよう、調理技術に磨きをかけ、素敵な笑顔に出会えますように・・・。

